



10/5・6 全日本ゲートボール選手権大会で好成績



岡山県倉敷市水島緑地福田公園にて、文部科学大臣杯第40回全日本ゲートボール選手権大会が開催されました。

この大会は年齢・性別の制限のない日本一決定戦となっており、本村の下田幸二さん(東下田)と栃原辰男さん(東下田)の所属する阿蘇クラブが準優勝を収めました。

下田さんは「若い人が多い中でも自分の実力を出すことができた」と喜びのコメントを述べられました。

10/11 阿蘇郡市身体障害者体育大会で好成績



小国ドームにて、身体障がい者の健康保持と生きがいを高め、お互いの親睦や地域社会の理解を深めることを目的とした第45回阿蘇郡市身体障害者体育大会が開催されました。本村から3支部16人が参加し、輪投げやドッチビー投げ、ポッチャ競技などが行われ、参加された皆さんは和気あいあいと他の町村の皆さんと交流を深めていました。さらに競技の結果、本村が優勝、準優勝の好成績を収められました。

10/25 立野交流施設(立野駅)が二つのコンクールでダブル受賞



令和5年3月に落成した立野交流施設(立野駅)が、木材利用推進中央協議会(東京都)主催の令和6年度木材利用推進コンクール(優良施設部門)において農林水産大臣賞、一般社団法人鉄道建築協会(東京都)主催の令和6年度鉄道建築協会賞「第69回作品部門」において特別賞を受賞しました。

12月10日には立野交流施設を設計した株式会社ジメントの真道吉広取締役設計部長らが役場を訪れ、今回のダブル受賞を吉良村長に報告しました。

10/27 有害鳥獣一斉捕獲



一斉捕獲前の出発式の様子

村内全域において、猟友会白水・久木野・長陽分会で構成された村鳥獣被害対策実施隊による「有害鳥獣の一斉捕獲」が実施されました。この活動は、野生鳥獣による農林作物被害を減らす目的で毎年行われています。

当日は、早朝から74人の隊員が各班に分かれ、猟銃や猟犬を使った有害捕獲や村内に仕掛けている罠の見回りなどに従事しました。

今後も、村内の農林業者と協力し、被害を減らすための取り組みが行われます。

10/30、12/10 中北小学校と久木野小学校が交流しました！



上天草市と本村との包括的連携協定に係る学校交流事業が行われました。

この事業は両地域の児童生徒および学校間の交流を深め、相互の自然や文化などを学習し、ふれあいを通じて豊かな人間性を育むことを目的に行われています。10月31日には上天草市立中北小学校の4年生10人が本村を訪れ、12月10日には久木野小学校の4年生30人が上天草市を訪れました。

学校交流では両校の児童と一緒に遊び、お互いの給食を食べるなど親交を深めました。

11/12 第2回南阿蘇村伝承料理教室を開催しました



保健センターにて伝承料理教室が開催されました。

当日は、村民9人が参加し、村内にお住まいの5人の食の名人(県知事認定)の皆さんがジャンボいりの作り方を教えていました。参加者からは「郷土料理を教えてくださいたい」などの声がありました。皆さんも伝承料理教室に参加し、村の郷土料理と一緒に残していきましょう。

11/15、12/1 南阿蘇オレンジフェスタ開催！



認知症を正しく理解し、認知症になっても安心して暮らせる共生社会の実現を目的に、役場大会議室にて南阿蘇オレンジフェスタが開催されました。

11月15日には南阿蘇中学校の1年生を対象に認知症フレンドリー講座を、12月1日には全住民を対象に認知症フレンドリー講座と映画上映会が開催されました。

講座では認知症を題材にしたショートムービーや認知症VR体験などが行われました。

参加者からは「今まで誤解しているところもあったが認知症に対する理解が進んだ」などの感想が述べられました。

11/17 『備える』災害～「今、私たちにできること」～



震災ミュージアムKIOKUにて、九電グループによる防災イベントが行われました。このイベントは、地震、台風、豪雨などの自然災害から自分や大切な人を守るため、日頃から災害にどう備えるか考えることを目的に開催されています。

イベントでは、高所作業車の搭乗体験や、日本防災機構認定防災士である小川光一さんが監督した防災啓発ドキュメンタリー映画の上映、歌う防災士しほママによるワークショップが行われ、参加者の防災意識を高めました。



11/18 菊池顯正さん 県文化財功労者表彰受賞



令和6年度県文化財保護大会において、菊池顯正さん(第3駐在)が県文化財功労者表彰を受賞されました。

菊池さんは旧久木野村のときから文化財保護委員や村史編さん委員などの役職を歴任されており、現在も村文化財保護委員を務められています。今回は、村内文化財の保存と活用に貢献されている功績が称えられ表彰されました。

11/24 第8回「灯物語」開催



旧長陽西部小学校グラウンドにて、熊本地震後から村の支援・交流を続けている阿蘇の灯(東海大生有志団体)が「灯物語～結び～」を開催しました。

今回も村内の全小・中学生や全国有志の約1,000枚のメッセージによる灯籠を学生で作成。当日は午後5時から参加者で点灯後、夕陽や灯籠と全員で記念撮影を行い、その後、出店の地元料理を味わいました。「阿蘇の灯」代表の松尾翔琉さんからは、「継承が難しい中、皆さんの協力で開催でき、これまでで一番多くの来場者となりました。風化させないよう今後も続いてほしい」と感謝を述べ、全員で美しい灯に想いを寄せました。

11/27 緒方秋男さん自治会等地縁による 団体功労者総務大臣表彰受賞



令和6年度自治会等地縁による団体功労者総務大臣表彰式が東京都で行われ、緒方秋男さん(中松三)が受賞されました。

緒方さんは、平成14年4月から20年の長きにわたり中松三区長を務められ、またその間、区長会長を務められるなど、共同活動を通じて良好な地域社会の維持形成に多大な貢献をした功績が称えられ表彰されました。

緒方さんは「受賞できたのは皆様のご支援のおかげです。ありがとうございました」と感謝を述べられました。

11/28 真のSDGs未来都市へ



役場大会議室にて令和6年度経済講演会が行われました。この講演会は阿蘇南部地域の発展と活性化を目的に開催され、約70人の事業者などが参加しました。

講演会ではワタミ株式会社代表取締役会長の渡邊美樹氏を講師にお招きし、「真のSDGs未来都市へ」をテーマに自身の事業での経験などをもとにお話ししていただきました。参加者からは「怨の心や神様から愛される7か条など貴重なお話を聞くことができた」などの感想がありました。

12/5 熊本トヨタ自動車とロアッソ熊本から サッカーボールのプレゼント!



役場庁議室にて熊本トヨタ自動車株式会社およびロアッソ熊本による「1ゴール5アシスト」プログラム贈呈式が行われました。

この事業は県内の子どもたちがスポーツで健康になることを目的に、ロアッソ熊本の公式戦のゴールに応じた数のサッカーボールを県内の小学校に贈呈するもので、村内3小学校へ5球ずつ贈呈されました。

ボールを受け取った久木野小学校の児童からは「いっぱいサッカーしたい」「みんなで仲良く使いたいと思います」などと喜んでいました。

12/10 村農業委員会が 県農業会議会長賞を受賞



役場庁議室にて、村農業委員会へ県農業会議会長賞が授与されました。

この賞は令和5年度の農業者年金加入推進活動において、特に顕著な成績を収めた団体および個人を一般社団法人熊本県農業会議が表彰するもので、村農業委員会は令和5年度に3人加入し、県内で3番目の新規加入者数でした。今回は、その功績が称えられ表彰されました。

12/10 新上五島町・南阿蘇村 スポーツ交流



本村と姉妹町村提携を結んでいる長崎県新上五島町とのスポーツ交流が白水運動公園で開催されました。

本年度はサッカーでの交流が行われ、新上五島町サッカー協会選手団15人が村を訪問。

当日は天気にも恵まれ、村の子どもたちや村内在住の外国人のサッカーチームと新上五島選手団が共に汗を流し、交流を深めることができました。

参加した子どもたちからは「新上五島町の人たちとサッカーができて楽しかったです。遠いところからありがとうございました」などとコメントがありました。

12/14 令和6年度 村ニュースポーツ大会



屋内多目的施設「すぱーく長陽」にて村スポーツ推進委員主催による村ニュースポーツ大会が開催されました。この大会は、さまざまなニュースポーツの紹介・普及を行い、村民同士が気軽にニュースポーツに取り組むことで健康維持増進を推進し、相互の親睦融和を深めることを目的としています。

この日は95人が参加し、モルックを体験しながら、参加者同士の親睦を深めていました。

大会はAパート、Bパートに分かれて試合を行い、AパートではFREEDOM、Bパートでは下田いきいきクラブBが優勝しました。